

4



しのぶがおか

忍岡中学校



- 校長氏名 平井 邦明
- 開校 昭和22年4月1日
- 所在地 上野公園18-20
- 交通 JR山手線 鶯谷駅 徒歩3分
- 電話 03-3828-7241・7242
- FAX 03-5685-3594
- ホームページ <http://www.taitocity.net/shinobu-jhs/>
- メール sinobu-jhs@taitocity.net

教育目標

白梅精神の発展をめざし

- 根気よく心身を鍛える
- 深く考えくふうする
- 思いやりの心をもつ

※白梅精神とは、本校の校訓で「清純、忍耐、進取」を内容としています。

教職員数

令和2年5月1日現在

校長	副校長	主幹教諭	教諭(主任)	主任養護	事務	栄養士	用務	講師	スクールカウンセラー	計
1	1	3	14(7)	1	2	1	2	5	2	44
学力向上推進ティーチャー		特別支援教室巡回指導教員	特別支援教育支援員	特別支援教室専門員	訪問心理士	スクールサポートスタッフ	学校図書館司書			
3		3	2	1	1	1	1			

教育活動

中学校教育においては、基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせるだけでなく、個性を生かし、伸ばす教育を一層進めるとともに、判断する力や表現する力、課題を発見し解決する力を備え、養うことが重要です。これらのことを深く認識し、「明るく楽しい学校」、「安全・安心であり、かつ規律のある学校」、「信頼されよい校風のある学校」づくりに努めています。生徒の「忍耐力」、「持続力」、「探究力」を伸ばし、「意志の力」を兼ね備えた高いところぞしをもつ生徒を育成します。

そして、「寒苦に耐えて咲き、芳香を放つ白梅の如くあれ！」を意味する「白梅精神」の高揚を目指します。

部活動 ※男子部 女子部 男女共 (令和2年度の活動)

- バレーボール
- バスケットボール
- 卓球 ※¹柔道 剣道
- ソフトテニス
- 陸上競技 ※²野球
- 美術
- 家庭
- 吹奏楽 ※¹ESS ※¹募集停止 ※²条件付募集

学校概要

本校は、70年を超える歴史と伝統ある学校です。上野公園の東端、寛永寺に隣接した場所に位置し、校庭にはスズカケの大木、プールを囲むようにしてイチヨウの木があり、四季折々の花々と木の実に恵まれ、都内の学校にしては珍しい光景を目にすることができます。

学校近辺は、繁華街と文化・芸術的地域に二分されます。そして、卒業生やPTA、地域の方々の本校を愛する気持ちと期待は大きく、惜しめない協力や支援をいただいています。

既に校舎の大規模改修を終えており、明るくきれいな教室で学習を行っています。

生徒数・学級数

令和2年5月1日現在

学年	1年	2年	3年	総計
学級	2	3	4	9
男子	30	40	87	157
女子	30	42	53	125
計	60	82	140	282

新入生へのひとこと

忍岡中学校は、生活や学習の規範(きまり)を守ること、高いところぞしをもって生き抜く力(やり切る力)を向上させることを重視しています。新入生がまず始めに驚くのは、入学式や朝礼での2年生、3年生の姿です。整然として、微動だにしない姿を見て、私も先輩のようにならなくてはという気持ちをもつと思います。

また、体育大会での全校応援、耐寒訓練等、他の中学校では味わうことのできない行事も特色の一つです。

さらに、保護者もPTA活動を通して、皆さんがより良い環境で豊かな学校生活を送れるように応援してくれます。学校を巣立っても、愛情を注いでくださる卒業生やPTAのOB、OGの方々も、温かい心遣いで、学校の諸行事や教育活動を支えてくれています。

皆さん、忍岡中学校で、どんな困難にも立ち向かい、それを乗り越えて自分だけの素敵な花を咲かせてみませんか！

中学校生活の様子などは、ホームページを見ると、よく分かると思います。ぜひ見てみてください！

〔重点目標〕

「義務教育の最終段階の生徒の姿に責任をもてる学校

～規範とこころざしを基礎に、未来社会を切り拓くための資質・能力を育成する～

本校は、規範意識の高揚や形を重んじることを伝統にしてきました。この歴史を継承しつつ、小学校で身に付けた力を基礎とし、心身の発達に応じた教育活動を進めています。また、中学校3年間は義務教育の最終段階です。多くの生徒が進学しますが、私達には**社会に出て通用する「人としての基本」を身に付けさせる**とともに、**これからの予測不可能な未来社会を自立的に生き、持続可能な社会の形成に参画するための資質・能力を育む**責任があると考えています。そのため、**義務教育終了後の生徒の姿に全職員が責任をもち、一人一人の生徒に知・徳・体をバランスよく育み、高いこころざしをもって自らの将来を生き抜くことができる力を身に付けさせることを重視**しています。



〔学校生活〕 *令和2年度の時程です

【登校時間】 7:30~7:50

※バスや電車を使用して通学する生徒で、朝のラッシュを避けるために早く登校する場合は、事前に申し出ることになっています。
(7:15になると、昇降口に入ることができます。)

【ぎりぎり登校】 7:55

※チャイムが鳴ります。遅刻をしないで、早めの行動を心掛ける意味で実施しています。この時刻までに教室で着席することになっています。

◆生活委員が「ぎりぎり登校(7:55)」の生徒に対して注意を促したり、挨拶をしたりする週番活動をしています。



始業	8:05	・元気よくさわやかに「挨拶」をしましょう。「挨拶」は、互いに良い気分になれる、大切なコミュニケーション。
朝学習・朝読書	8:05~ 8:30	・私語はダメ。決められた課題が終わったら、読書です。
朝学活	8:30~ 8:40	・話をよく聞き一日の流れを確認しましょう。
1校時	8:45~ 9:35	・チャイム3分前着席を心掛け、チャイムと同時に授業が始められるよう準備をします。 ・各授業の間の10分間で、トイレ、着替え、教室移動を済ませます。
2校時	9:45~10:35	
3校時	10:45~11:35	
4校時	11:45~12:35	
給食	12:35~13:05	・給食委員が配膳室を開け、クラスの給食当番が教室で配膳します。おいしく、楽しく、食事をいただきます。
昼休み	13:05~13:25	・校庭で体を動かしたり、図書館で読書をしたりできます。 ・13:25の予鈴で教室に戻り、次の授業に備えましょう。
5校時	13:30~14:20	・午後は2時間、午前中と同じように、授業に取り組みます。
6校時	14:30~15:20	
終学活	15:20~15:30	・翌日の持ち物の確認や一日の反省をします。
清掃	15:30~15:45	・皆で協力して、分担場所の掃除をします。
下校	15:50	・身なりを整えて、下校しましょう。
最終下校	18:00	・部活動、委員会活動、補充教室などに参加した場合でも、この時刻までに玄関を通過することになっています。

◆生活委員が、帰りの挨拶や身なり確認をしています。教室の戸締まり、消灯確認なども行います。

【部活動】 ・朝練習 7:00~ 7:40 ・放課後練習 15:50~18:00

朝学習〔25分間の静寂〕

毎日、朝の時間を活用して、プリント学習・読書を行い、学習習慣の定着と学力向上を図っています。落ち着いた雰囲気です。1日のスタートを切る事ができるようにすることも目的の1つです。



毎日の授業

小学校とは違って、50分間の授業です。基本的に6時間の授業です(水曜日は5時間)。生徒には「授業における心構え7」を意識させるとともに、協働的な学習にも取り組んでいます。



本校では、「**当たり前**のことを、**ばかにしないで、ちゃんとやる。**」(A:あたり前 B:ばかにしない C:ちゃんとやる)の「**ABC**」を大切にしています。「ぎりぎり登校」も「**時間を守る。**」という、将来、必ず役に立つことと考えています。学習課題や提出物も、期限を過ぎた場合は、放課後の再登校を徹底しています。自分の行動の是非は、自分が分かっているはず。大切なのは、「**他律**」ではなく「**自律**」なのです。

『授業における心構え7』

- (1) 授業前に、準備をして自分の席に着いている
- (2) 挨拶をしっかりして、授業への気持ちを整える
- (3) 姿勢を正して授業を受ける
- (4) 学習活動は、スピード感と丁寧さをもって進める
- (5) 返事や発表は、みんなに聞こえる声です
- (6) 学習した内容について、自分なりの考えをもつ
- (7) 宿題や課題に最後まで真剣に取り組む

〔学力向上への取り組み〕

1人1人の学力向上を図るため、次のような取り組みを行っています。

●定期考査後のやり直しの徹底

定期考査後は、問題用紙・解答用紙をファイル。間違えた問題をやり直して、そのままにしない!

●各種学力調査の「フォローアップ」

「台東区総合学力調査」等の学力調査結果を基に、1人1人の「できない」を「できる」にするため、個別の弱点補強のプリントに取り組みます!

●「忍寺子屋」

学力向上推進ティーチャーを中心に、放課後の時間を活用しての補充教室を実施! パソコン教室も開放し、補充だけでなく、自主的な学習も保障!

●「eライブラリ」の活用

小学校1年生~中学校3年生の「国語・社会・数学・理科・英語」の学習、中学校の実技教科の学習を、自分のペースで学習できるPC支援ソフト「eライブラリ」を導入して、家庭学習を支援!

〔学校行事〕

70年を超える歴史と伝統のある本校には、特色ある行事もあります。1年間の学校行事の一部を紹介します。

体育大会

「体育大会」では、徒競走や学年種目などの様々な競技種目に加え、一糸乱れることのない、迫力ある「全校応援」も行われます。これは、本校の伝統となっています。各クラスから選出された生徒で「応援団」を組織して、経験ある3年生が1・2年生に「応援の形」を伝えています。朝早くから毎日行われる屋上での練習。大きな声は鶯谷駅前まで届くほどです。リバーサイド陸上競技場全体を包む静寂と歓声には驚くばかりです。

皆さんも、ぜひ感動の瞬間を体感してください!



修学旅行

3年生を対象に、2泊3日で実施しています。新幹線で奈良・京都に向かい、クラス行動や班行動をしながら、日本の文化と歴史にふれる旅です。学びが充実するよう、事前学習もしっかり取り組みます。



移動教室

2年生を対象に、3泊4日で実施しています。長野県の霧ヶ峰にある台東区の施設を利用します。中学校入学後、初めての全員参加の宿泊行事です。ハイキングや山登り、キャンプファイヤー等、楽しい時間を過ごします。



学習発表会

日頃の学習の成果を発表する機会として、10月下旬に舞台発表と展示発表を行います。合唱コンクール、学年代表者による弁論大会、吹奏楽部などの発表などがあります。合唱コンクールにはどのクラスもカー杯取り組みますが、特に3年生が披露する学年合唱には圧倒されます！



耐寒訓練

1月中旬の寒さが厳しい時期の早朝に、多くの指導者の協力を得て、耐寒訓練（4日間）、納会試合（1日）を実施しています。1年生の時に「ジョギング」「剣道」「柔道」から1種目を選択し、3年間継続して取り組みます。この期間は登校時刻が1時間早くなります。薄着の中で寒稽古に励み、心身共に鍛える伝統行事です。



立志式

2年生を対象に、こころざしを掲げ、それを成し遂げられるよう決意を新たにするための式です。全校生徒立ち会いの下、立志の宣言を行い、講師を招いて生き方についての講演も行います。



〔部活動〕

中学校に入学したら部活動を頑張りたいと思っている皆さんも多いと思います。忍岡中学校では、安全に配慮しつつ、限られた施設を有効に活用しながら実施しています。

どの部も顧問の先生がいますが、部活動は「自主的・主体的な活動」ですから、皆さん自身が意欲をもって活動することが大切になります。

※令和2年度に開設している部は、P.24に掲載されています。



〔校則〕

きちんとした姿で生活できることは、社会に出るに当たって必要なことです。ですが、大切なのは自分自身でどうすべきかを判断できることだと思いませんか？ 令和元年度に校則の見直しを行い、変更しました。

【主な変更内容】

- 頭髪** 男子：前髪は眉毛にかかる程度の長さまで、横髪は耳にかからない、襟足は制服に付かない長さまで。
女子：前髪は眉毛にかかる程度の長さまでとし、目にかかる場合は両側にわけてピンでとめる。
後ろ髪が肩にかかる場合は、ゴムで束ねる。
- 履物** 登校・下校時は、黒革靴（ローファー）又は運動靴。ただし、運動靴の色は、白、黒、グレー、青等の寒色系。ロゴやラインが入っていても良いが、靴紐も含めて蛍光色は不可。

※見直しに当たっては、生徒会本部役員や中央委員会委員など、生徒の意見などを踏まえつつ検討をする形を取りました。そのため、「生徒手帳」には、「生徒心得」の前文として、次の内容が記されています。

規律正しく楽しい学校生活をすすめるために、この心得を守り、伝統ある忍岡中学校の生徒としての誇りをもって生活しよう。ここに記載されている内容の他にもルールがありますので、意識をして守っていきましょう。また、髪型や運動靴などの決まりは、生徒会本部役員・中央委員会委員の「学校は勉強をする場所である。」「卒業後の進路決定をする際に相応しい姿かどうか基準である。」等の意見を踏まえて見直したものです。どのような姿であるべきかを、一人一人が正しく判断することが大切です。

※この他にも見直しをしたものがあります。具体的な内容については、ホームページに掲載しています。

- 令和3年度から、通学用力バン（男子・女子）を変更する予定です。

生徒会キャラクター

しのぶん



ぶらみん

